バッタさんが仲間入り！

８月２８日（木）

ちゅうりっぷ組

ちゅうりっぷ組では春からエビを飼っています。そこに、新たに「バッタ」が仲間入りしました！長い後ろ足を使ってジャンプすると迫力があり、最初は「こわい」と言っていた子どもたち。少しずつ慣れ、毎日バッタの様子を観察しています。

保育者と一緒に、バッタに草をあげている様子は真剣そのものです。

バッタさん
はっぱ食べるかな～

今週、エビの水槽をのぞいてみると…赤ちゃんが生まれていました！とても小さくて見えづらいですが、子どもたちに教えると、赤ちゃんエビを見つけることができていました。「ちっちゃいエビさんおる」と、自分で見つけて保育者に教えてくれる子もいました。「ここにエビおるよ」とお友だちに教えてあげて、一緒に観察する姿が見られますよ。

赤ちゃんエビ
ここにもおった！

大きくなってね！

ご飯食べた！

エビには保育者がエサを与えることが多いのですが、子どもたちも「やりたい！」と言って、一緒にあげることがあります。子どもたちと一緒に、生き物の成長を見守りながら、お友だちと観察を楽しんだり、命のあるものを大切に思う気持ちが芽生えていくとと思います。